

ピンク汚れの原因菌を66%減少 肌のうるおいも持続*¹ ウルトラファインバブル給湯器が清潔で健康な暮らしを提供

リンナイ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:内藤 弘康)は、「Air Bubble Technology(エアバブルテクノロジー)」を搭載したウルトラファインバブル*²給湯器のお湯について、水まわりの汚れと肌のうるおいに対する効果を検証しました。ウルトラファインバブルは、直径1マイクロメートル未満の微細な泡です。これまでの検証から、水まわりの汚れの軽減や、水垢の付着の抑制、排水管汚れの残存率の減少など、その洗浄効果が確認されています*³。今回の検証の結果、水まわりの汚れとして代表的な「ピンク汚れ」の原因菌を66%減少*⁴させることを確認しました。また、乾燥しやすい入浴直後の肌に対しては、汚れを落とすだけでなく角層水分量を増加させ肌のうるおいを持続させること*¹も確認しました。

微細な泡を水に溶け込ませる「Air Bubble Technology」が水まわりの掃除を楽に、そして毎日の暮らしに新しい体験を提供します。



ウルトラファインバブル給湯器のお湯 検証結果

- 水まわりのピンク汚れ軽減 原因菌を66%減少
- 肌のうるおい 角層水分量を30分後まで持続

《本件のお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 営業本部 TEL 052-361-8211(代表)

(注)本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。

ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

*¹ 肌のうるおいの持続とは、シャワー後30分間、肌の角層水分量がさら湯と比較して増加することを意味します。

*² 「ウルトラファインバブル」は、一般社団法人ファインバブル産業会の登録商標です。

*³ [ウルトラファインバブル給湯器の洗浄効果を検証](#), 2022年9月16日。詳細は[商品サイト](#)をご覧ください。


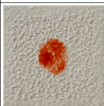
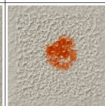
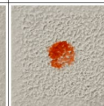




*⁴ 特定条件下における洗浄効果であり、実際の使用環境における実証結果ではありません。実際の洗浄効果は使用方法によって異なります。

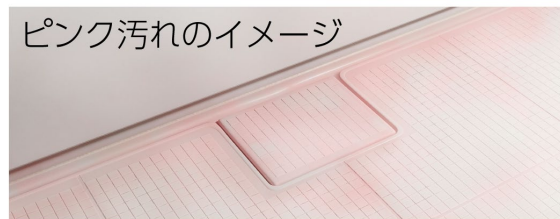
ウルトラファインバブル給湯器のお湯 検証結果

■ 水まわりのピンク汚れ軽減 原因菌を 66%減少

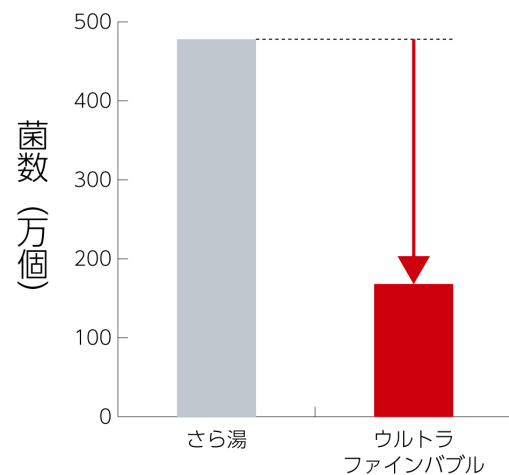
「ピンク汚れ」など水まわりの汚れの原因菌は、浴室の床や排水口など様々な場所に存在します。高知工業高等専門学校教授の秦隆志先生との共同研究*5により、ウルトラファインバブルのお湯が、「ピンク汚れ」の原因菌を洗い流しやすいことを確認しました。

実験結果

	経過時間 (秒)			
	初期	50	60	70
さら湯				
ウルトラファインバブル				



ピンク汚れの原因菌を 66%減少



実験条件*6

- 赤色酵母のピンク汚れ(*Rhodotorula*(ロドトルラ) sp. [KSS-0802])をサンプルに塗布し、10L/分、1分の条件で試験水を流水。その後、サンプルの残存菌数を測定。
- 試験水: 水道水、水温: 40℃、環境条件: 25℃雰囲気、水圧: 200kPa、配管長さ: 13A-4m

高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科教授 秦隆志先生のコメント

台所や手洗いのシンク、浴室などの水まわりは、「ピンク汚れ」のような雑菌が増殖しやすい環境です。ウルトラファインバブルのお湯は、前回確認*3した水まわりの汚れの原因菌に加え「ピンク汚れ」の原因菌に対しても除去効果の向上が認められました。ウルトラファインバブルのお湯は、「ピンク汚れ」に対する洗浄効果が期待できます。



*5 高知工業高等専門学校 秦隆志教授、西内悠祐准教授、およびリンナイによる検証結果。

*6 ウルトラファインバブルの性能は[商品サイト](#)をご覧ください。

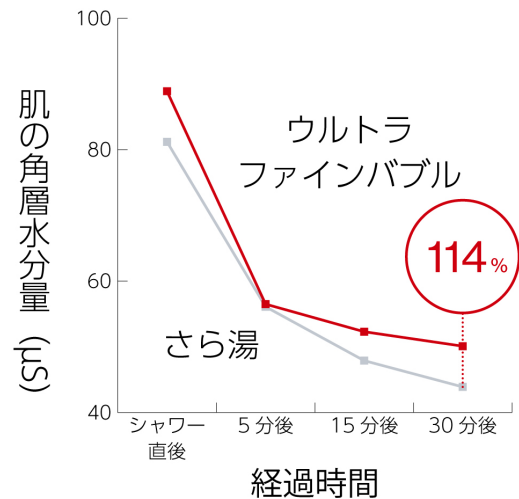
■ 肌のうるおい 角層水分量を 30 分後まで持続

入浴後の肌は乾燥しやすく、適切なケアが欠かせません。東京都市大学人間科学部教授の早坂信哉先生との共同研究*7により、ウルトラファインバブルのお湯が、肌の角層水分量を持続させることを確認しました。

実験結果



角層水分量を **30** 分後まで持続

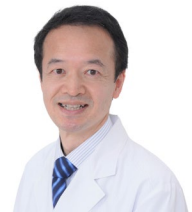


実験条件*8

- シャワーを使用して前腕部に 10L/分、20 秒の条件で試験水を流水。その後、前腕部の角層水分量を、シャワー直後からシャワー30 分後まで経時的に測定。
- 試験水: 水道水、水温: 40℃、被験者: 成人女性 16 名

東京都市大学人間科学部教授 早坂信哉先生のコメント

肌のうるおいは、皮膚の一番外側にある角層の水分量で決まります。入浴によって角層の保湿成分が洗い流されると、入浴後 10 分程度で過乾燥状態に陥ってしまいます。ウルトラファインバブルのお湯は、さら湯と比べて角層水分量を増加させ、30 分後まで持続することが認められました。入浴後の保湿ケアは時間との勝負のため、この差は大きな違いです。ウルトラファインバブルのお湯による入浴を習慣化して保湿化粧品も活用すれば、しっとりとしたうるおい肌につながるが見込めます。



ウルトラファインバブル給湯器は、一般社団法人ファインバブル産業会 (FBIA) の製品登録制度の基準に適合しています。

ウルトラファインバブル給湯器 商品サイト <https://rinnai.jp/ultrafinebubble/>

*7 早坂信哉, 古川真也, 松枝和輝: ウルトラファインバブルを含むシャワーの角層水分量・保湿への影響, 日本健康開発雑誌, 2023, Vol. 44, p. 55-60.

*8 ウルトラファインバブルの性能は[商品サイト](#)をご覧ください。